**第１３２号（令和６年１２月発行）**

視障センターだより

**１．所長の日日坦坦・・・・・・・・ｐ.１**

**２．センターからのお知らせ・・・・ｐ.２**

**３．『センターまつり』で行ったアンケートの結果について・・・・・・・・・・・ｐ７**

**４．点字図書の紹介・・・・・・・ｐ.１０**

**５．デイジー図書の紹介・・・・・ｐ.１１**

**６．おすすめの録音図書・・・・・ｐ.１２**

**７．おすすめの点字図書・・・・・ｐ.１３**

**８．休館日のお知らせ・・・・・・ｐ.１４**

**編集後記・・・・・・・・・・・・ｐ.１４**

**製作・発行：宮崎県立視覚障害者センター**

**〒880-0051　宮崎市江平西2丁目1-20**

**電話　事務室　0985－22－5670貸出係 0985－35－5116**

**FAX 0985－38－8730　ＨＰ**[**http://www.miyashishou.jp/**](http://www.miyashishou.jp/)

**１． 所長の日日坦坦　「まつりのあとも」**

**センターだより第１３２号をお届けします。本号が皆さまにとって有益な内容でありますことを願っております。**

**少し前の話になりますが、今年の９月から１０月にかけては、センターにとって大変慌ただしい日々となりました。**

**ボランティアの方や職員が参加する九州大会や全国大会、中学生のセンター見学、センターまつりの開催、衆議院議員選挙の対応など、行事や業務に追われる日も続きました。**

**９月末に開催した「センターまつり」。予想を上回る多くの方にお越しいただきました。本当にありがとうございました。また、事前の準備から当日の運営まで、多くのボランティアの方に助けていただきました。心から感謝申し上げます。**

**この催しの主な目的は、障がいのない人にも視覚障がいのことを理解していただくことでした。障がいのある人の特技や趣味の活動を鑑賞したり、盲導犬とふれあったりと、多くの方にさまざまな体験、経験をしていただきました。点字や録音の体験には、約７０名の方においでいただきました。担当職員の振り返りとともに来場者アンケートの概要を後掲しますので、ぜひご覧ください。**

**まつりの後にも、とてもありがたく感じられることがありました。参加された方から、センターの活動に関する問い合わせも数件いただいています。まつりの成果を感じることができ、開催の意義を改めて噛みしめています。**

**センターでは、これからも視覚障がい者に関する啓発事業の企画運営業務を行っていきます。皆さまのお知恵とお力をお借りする場面もあると思いますが、今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。**

**２．センターからのお知らせ**

**（１）センターの情報提供についてお知らせ**

**センターではこれまでも必要な情報（プライベートな情報も含めて）を点字にしたり、録音して音声版を作成したりするサービスを行って来ました。また最近ではデジタルの時代に合わせて、必要な文字データの取り込みや編集作業、PDFデータ化なども行っています。図書でも資料でも、求めている情報を、その方の求めている形式で提供できるように努めてまいりますので、ご希望があればまずはお気軽にご相談ください。この件につきましては大賀までお申し付けください。**

**（２）年末年始の図書の貸出期間について**

**年末の貸出は１２月２７日（金）まで、年明けの貸出は１月６日（月）からといたします。**

**年末は郵便が混むことが予想されます。ご希望の方は早めにご依頼ください。他館が所蔵している図書を取り寄せる場合は、年明けになる可能性があります。**

**（３）愛ひなたネットワークより『マイナンバーカード勉強会』のご案内**

**センターは、大学病院や県内の眼科、視能訓練士の会、明星視覚支援学校、歩行訓練士の会、都城点字図書館、延岡ライトハウスなどといっしょに『愛ひなたネットワーク』を作っており、視覚障がいにまつわる連携を図る活動を行っています。**

**今回、このネットワークが主体となってマイナンバーカードについての勉強会を実施します。日程は１２月２２日（日）１０時から１２時まで、場所はセンターの２階の交流ホールです。**

**いまやマイナンバーカードは保険証とも紐づけられ、本人確認証としてなくてはならないものになってきています。そうはいっても、その仕組みや、実際の利用の方法などを知らないまま生活に取り入れるには不安が残ります。**

**そこで『ゼロからわかるマイナンバーカード』と銘打って、宮崎市のマイナンバー推進課の方に講師としておいでいただきます。さらに、視覚障がいの方が使う場合の注意点なども質疑応答のなかで確認していきたいと考えています。**

**参加ご希望の方は、１２月１５日（日）までにセンターまでご連絡ください。**

**（４）１２月・１月のＩＴ相談会の日程について**

**アイフォン・アイパッドの相談会は、１２月７日（土）、１月１１日（土）の午前１０時からです。**

**またパソコン教室は、１２月１５日（日）と１月１９日（日）、時間が午後１時半から３時半までです。**

**いずれも事前にお電話にてお申込みください。**

**また、「かんたんスマホ講座」の日程は以下の通りです。１２月が９日（月）と２３日（月）、１月は２０日（月）、２７日（月）です。いずれも事前にお申し込みください。**

**（５）点字カレンダーをいただきました**

**今年もＵＭＫテレビ宮崎より点字カレンダーをいただきました。センターだより、宮崎県広報、宮崎市広報の点字版を発送している方には同封してお送りします。また、毎年お送りしている方へも、従来通りお送りいたします。その他の方で、点字カレンダーをご希望の方はお送りしますので、センターまでご連絡ください。**

**（６）資料貸し出します**

**以下の資料が届きました。貸出希望の方はお電話ください。**

**・曹洞宗宗務庁発行「心の糧」第７８１号・第７８２号（点字版）**

**・内閣府政府広報室発行「ふれあいらしんばん」（点字・大活字版）「明日への声」（音声版）Vol９９**

**・国税庁広報広聴室発行　点字広報誌　私たちの税金　令和６年度版（点字版）**

**・鍼灸マッサージ情報誌　東洋療法３６２（点字版）**

**・第９１回　２０２３（令和５）年度　全国盲学校弁論大会全国大会　弁論集（点字版）**

**・宇宙と物質の起源「見えない世界」を理解する　高エネルギー加速器研究機構　素粒子原子核研究所編集**

**（７）図書の貸出について**

**図書の貸出は皆様からの「リクエスト」や「おまかせ」で貸出をしてます。「おまかせ」の場合はできるだけ、いままで貸出したもの以外を選ぶよう、皆様のご希望に添えるよう努力してますが、それが難しいこともありますので、ご了承ください。**

**（８）購買部からのお知らせ**

**【新商品】**

**①マルチレトロラジオ　　￥８，５８０**

**充電式のAM/FMラジオです。短波放送も受信できます。手回し、ソーラー、USB充電が可能。USBメモリーやmicroSDカードに入った音楽、デイジー図書を再生したり、スマートフォンとBluetooth接続しスピーカーとして使用したりすることもできます。緊急時に役立つ懐中電灯や緊急アラーム、モバイルバッテリー機能付き。**

**②レインポケット雫長 ボーダー　　￥２，９７０**

**長傘を肩にかけて移動できる傘袋です。日本製の傘生地で表側に撥水、裏側に防水加工が施されています。撥水糸が使われています。生地と糸に撥水加工がされているのでほとんど浸透せず、安心して使えます。カラーは全体がブラックで、グリーンとピンクとレッドとパープルのボーダーが入っています。**

**③2025ユニバーサルデザインカレンダー フルーツはんぶん**

**￥１，６５０**

**いちご、さくらんぼ、メロン、ラフランスなど、個性豊かなフルーツたちの断面が、あたたかみのある色鮮やかなイラストとともに点図で描かれた月めくりカレンダーです。卓上、壁掛け両方にお使いいただけます。本文は左側に点字と墨字のカレンダー、右側に点図が描かれています。見える人も見えない人も一緒に触ってお使いいただけます。**

**④らくらく糸通し　　￥１，５２５**

**ワンプッシュで糸を針穴に通すことができる便利グッズです。0.46ｍｍから0.89ｍｍまで幅広い太さの針に対応しています。細い針でも太い針でも同じ手順で使えます。**

**購買の問い合わせは冨永・城後まで。**

**[情報提供]**

**①２０２５年版　白黒反転ユニバーサルカレンダー**

**白黒反転のカレンダーをお探しの方に情報です。**

**宮城県のつのだ眼科の方が白黒反転のカレンダーを毎年制作しアップされています。**

**https://www.tsunoda-ganka.com/pg272.html　からダウンロードできます。六曜カレンダーとシンプルカレンダーの２種類です。Ａ３に拡大するととても見やすいカレンダーになります。センターに見本もあります。問い合わせは城後まで。**

**②白黒・墨字共用　ポケットカレンダー**

**欧文印刷株式会社様からポケットカレンダーを頂きました。**

**白黒反転で点字もついたポケットサイズのカレンダーです。６冊届いています。ご希望の方は１２月１３日（金）までに城後まで。**

**３．****『センターまつり』で行ったアンケートの結果について**

**９月２９日（日）に実施したセンターまつりは193名がおいでいただき、大盛況でした。たくさんの笑顔や交流があり、企画して良かったと感じました。おいでくださったみなさん、ご協力いただいた多くの方々へお礼申し上げます。さて、その際に行ったアンケートの結果をご報告します。**

**（１）センターの利用者のアンケート結果**

**５５名の方がおいでくださり、年代的には６０代、７０代の方が６割を占めていますが、今年は２０歳未満の方や３０代、４０代、５０代の来場数も２割を超えました。市町村別では宮崎市が６割ですが、４割の方は遠方からも来てくださっていました。障がいについては全盲の方が２３名、弱視の方が２０名でした。**

**「センターまつり」の企画については「よかった」「だいたいよかった」と８割の方より回答をいただいています。「悪かった」という回答がなかったのも嬉しいことでした。興味を持てたことについては「コーラス」「ギター」「盲導犬」「大正琴」の順で興味を持ってくださったようです。また「編み物」と「料理」のコーナーで動画を準備しましたがそれについて「映像を音声化してあり、わかりやすかった」というご意見もいただきました。今後の企画として期待したい内容は「日常生活用具」「盲導犬体験」が多く「アシラセ」という、靴に端末をつけて道案内を振動で教えてくれる最新のナビゲーションにも１票入っていました。この「アシラセ」についてはセンターとしても来年の福祉機器展でも企画したいと考えていました。実現できるよう早めに企画を進めてまいります。また「もっと一般の人にもＰＲをしてほしい」という意見もありました。そのほか「レクリエーション」「カラオケ教室」などの意見も出ましたが、これらについては自主的な活動のお手伝いをすることは可能かと思います。**

**なお今回のセンターまつりは初めての企画であり、どの程度来場者があるのかまったく予想できなかったため、会場の狭さやイス不足についてもご意見がありました。駐車場も混雑してご迷惑をおかけしました。多くの企画をして集客を図る計画でしたが、予想以上の反響で部屋の大きさと入場者がマッチしていなかったのは大きな反省点でした。また通路も一方通行にしてほしい、案内板を見やすいものにしてほしいという意見が寄せられました。次回の企画の際に考慮してまいります。一方で、毎年実施してほしい、年に何回か定例化してやってほしい、合唱、ギター、大正琴がよかった、盲導犬体験がよかったという感想やなつかしい人との再会や交流の喜びのご意見も多く寄せられました。そのほかの要望として「ピアノを買ってほしい」というご意見もありましたが、場所の問題が大きくまたランニングコストもかかりますので、現状では難しいようです。**

**最後にセンターの満足度、また職員への満足度については７割以上の方が「満足」「ほぼ満足」と回答され、「満足していない」という回答はありませんでした。職員の対応については「図書貸出の際に丁寧に対応してもらった」という喜びの声もある一方、「人によって対応に差がある」という厳しい意見も寄せられました。また「センターだよりのあいさつの内容についても楽しい話題やいろいろな情報を入れてほしい」「行政や事業にも参加してもらい、困りごとなどを相談できる場を作ってほしい」「アンケートの回答方法に配慮がほしい」という声も聞かれました。こうした意見も踏まえて、今後もより一層満足してもらえるセンターであるように職員一同協力してまいります。ご回答ありがとうございました。**

**（２）来場者アンケートの結果について**

**はじめて外部の方へむけてご案内したセンターまつりでしたが、アンケートには６３名の方が回答してくださいました。年代は４０代が２割を超え、７０代、６０代そして２０歳未満と続きます。来場者のお住まいの市町村は宮崎市が８５パーセントでした。来場のきっかけは「誘われて」が最も多く１５名、次は「チラシ」１２名、次は「広報誌」「利用者の関係」が８名でした。初めて近隣にチラシを配布しましたが、効果があることがわかりました。また高校生のイベントに出展したりしたことも若い世代の来場につながったかもしれません。なお、このセンターの存在については３割の方が知らなかったという回答でした。その方々が来場してくださったことが啓発につながったのではないかと考えます。さらに点訳や音訳の体験コーナーを設けましたが５割を超える方が興味を持ったと回答くださいました。実際に養成講座についてのお問い合わせもいただき今後の受講につながりそうで嬉しくおもいます。このセンターまつりに対して「よかった」が５０名、「だいたいよかった」が７名と９割以上の方に喜んでいただけました。**

**「いろいろな気づきがあった」「センターまつりをセンター外で小規模でできたらいいのでは」などのご意見や、盲導犬について知ったこと、ステージ発表への感動などの声も多く寄せられました。料理や編み物、スマホなどすべての展示に押しなべて興味を持っていただいたようで、視覚障がい（者）を知るということにつながったのではないかと思います。**

**こうした意見も踏まえながら今後のイベントを企画してまいります。ご協力いただきありがとうございました。**

1. **点字図書の紹介**

**９　文学**

|  |
| --- |
| **いのちの声　八鳥治久に伴走した日々　藤原瑠美　３巻　高木姫子点訳** |

**結婚して４年、料理の菜っ葉が夫の喉につまる「事件」をきっかけに、しだいに夫の体調は悪化。やがてレビー小体型認知症とわかった夫の介護を続けた妻が、最期に看取るまでを綴る。歌誌『プチ★モンド』連載をもとに書籍化。**

**１　哲学**

|  |
| --- |
| **月々のことば　２０２４年　真宗教団連合法語カレンダー（月々のことば）　川添泰信他　２巻　永山政美点訳** |

**『法語カレンダー』に選ばれた珠玉のお言葉のこころを、繰り返し味わっていただくことができる法味愛楽の書。**

**４　自然科学**

|  |
| --- |
| **奔流　コロナ「専門家」はなぜけされたのか　広野真嗣　６巻高木姫子点訳** |

**尾身茂、押谷仁、西浦博－。国家の命運を託された感染症専門家たちは、顕彰されることもなく、姿を消した。彼らは当時、何を考え、そしていま何を思うのか？　失われた「コロナ３年間」の真実に迫る。**

**５　技術・工学**

|  |
| --- |
| **トイレからはじめる防災ハンドブック　自宅でも避難所でも困らないための知識　加藤篤　３巻　河野美智枝点訳** |

**トイレから防災を考えてみると、災害への正しい備えが見えてくる！　災害とトイレについての基本知識、家庭や職場でいますぐ実践したい備え、避難所のトイレをなるべく快適に保つための工夫などについて、わかりやすく解説。**

**５．デイジー図書の紹介**

**９　文学**

|  |
| --- |
| **海軍の日中戦争　アジア太平洋戦争への自滅のシナリオ　笠原十九司　２１時間６分　福原はつえ音訳** |

**日中戦争を対米英戦の実戦演習ととらえ、泥沼化させたのは海軍だった。国の命運より組織的利益を優先させ、ついにはアジア太平洋戦争へ。東京裁判でつくり上げられた「海軍免責論」「海軍神話」に真っ向から挑む。**

|  |
| --- |
| **宇宙英雄ローダンシリーズ107　過去からの脅威　Ｋ．Ｈ．シェール，　Ｈ．Ｇ．エーヴェルス著　松谷健二訳　５時間５８分　福原はつえ音訳** |

**ローダンはツイン星系で待機しているというアンドロテスト３号を三度ポテンシャル凝縮装置の犠牲にしない為に、飛行戦車シフトのハイパーカム通信を発して警告文を打電する。しかしこの送信は思わぬ敵を引き寄せてしまう。・・・・。**

**６．おすすめの録音図書**

**全国で製作されたデイジー図書の中から、サピエ図書館での利用が多かった人気のデイジー図書を掲載しています。**

**（10月13日現在）**

**「海の家の婚活合宿にイッてみました」　草凪優**

**「剣客旗本と半玉同心捕物暦　２」　早見俊**

**「さらば故里よ」　佐伯泰英**

**「暗殺」柴田哲孝**

**「チョウセンアサガオの咲く夏」　柚月裕子**

**「御広敷役修理之亮」 早瀬詠一郎**

**「あじろ」　赤松利市**

**「銀二貫」　高田郁**

**「シルバー川柳　１４」　全国有料老人ホーム協会，　ポプラ社編集部編**

**「捕り物小姓」　鶉居小糸**

**「白鳥とコウモリ　上」　東野圭吾**

**「さくら聖・咲く」　畠中恵**

**「白鳥とコウモリ　下」　東野圭吾**

**「碁盤斬り」　加藤正人**

**「有罪、とＡＩは告げた」　中山七里**

**７．おすすめの点字図書**

**全国で製作された点字図書から１０冊紹介します。**

**「家政魔導士の異世界生活　冒険中の家政婦業承ります！」**

**文庫妖**

**「フォークソング集」　野ばら社編**

**「運動をしなくても血糖値がみるみる下がる食べ方大全**

**北里大学北里研究所病院糖尿病センター長が教える」**

**山田悟**

**「歯周病、口臭、むし歯を防ぐ１分間「殺菌ベロ回し」」**

**坂本紗有見**

**「特選小説　２０２４年９月号」　記載なし**

**「ＱＵＩＣＫ生理学・解剖学　人体の構造と機能・病態生理」**

**松尾理　編**

**「婚約破棄するつもりでしたが、御曹司と甘い新婚生活が始まりました」　滝井みらん**

**「薬屋のひとりごと」　１５　日向夏**

**「知的創造の作法」　阿刀田高**

**「復讐は合法的に」三日市零**

**８．休館日のお知らせ**

**１２月・１月の休館日は、次のとおりです。**

**１２月 毎週水曜日 ４日・１１日・１８日・２５日**

**１月 　毎週水曜日 ８日・１５日・２２日・２９日**

**１３日（月　成人の日）**

**１２月２９日～１月３日 年末年始休業**

**編集後記**

**池澤　由紀子**

**先日、知人に「銀行のＡＴＭでお金を引き出すときに、1万円を千円札で欲しいんだけど、千円札で出てこないから９千円と入力して引き出してる。」と話をしたら、知人が、「千円札で１万円引き出せるよ。」と言う。入力の仕方は、１０千円！**

**ＡＴＭでお金を引き出す予定はなかったが、どうしてもやってみたくて、ＡＴＭへ。１０万円と押し間違わないようにドキドキしながら、１０千円と入力。なんと千円札が１０枚出てきました!こんな便利な機能を知らなかったのは私だけ？**

**随分生きてきましたが、まだまだ知らないことがあるんだろうなと、思いました。**

県視障協ニュース

1. **第７８回九州盲人福祉大会（宮崎大会）の開催について　　　 ・・・・・・・ｐ．１６**
2. **点字JBニュース購読のおすすめ・・ｐ.１６**
3. **視覚障がい者ガイドヘルパーの日をご存じですか？ ・・・・・・・・ｐ.１７**

**４.** **白杖や車いすの利用者をＡＩで見守り**

**・・・・・・・ｐ.１７**

**５. 健康保険証について　・・・・・・ｐ.１８**

**６.** **１２月、１月、２月の行事予定・・ｐ１８**

1. **第７８回九州盲人福祉大会（宮崎大会）の開催について**

**九州盲人会連合会主催の九州盲人福祉大会が、来る令和７年２月に宮崎市で開催されます。宮崎での開催は、平成２６年２月に開催されて以来１１年ぶりとなります。**

**大会1日目（２月１６日）は各県からの議題について参加者が意見交換を行う全体会があり、夜は交流会となります。２日目（２月１７日）には、式典のあと日視連・竹下会長の記念講演があります。**

**視覚障害者を取り巻く諸問題についての情報交換や、当事者間の交流など、有意義な２日間になると思います。**

**ぜひ多くの皆様のご参加をお願いいたします。**

**日時　令和７年２月１６日（日）、１７日（月）**

**会場　ニューウェルシティ宮崎（宮崎市宮崎駅東１－２－８）**

**参加料　一人１５００円　　交流会費　一人８０００円**

**申込み締切り　令和７年１月１４日（火）**

**各地区の福祉会又は県視障協にお問い合わせください。**

**県視障協：　０９８５―２２－５６７０**

1. **点字JBニュース購読のおすすめ**

**「点字JBニュース」とは、最新の新聞情報と福祉関係情報を点訳して、月曜日から金曜日までの毎日、提供を行うサービスです。日視連と各県の視覚障害者団体等がネットワークを構成しており、当県視障協におきましても日視連から送付される点字データを印刷し、皆様にお送りしています。**

**無料のサービスですので、この機会にお申込みいただきますようご案内いたします。**

**県視障協：　０９８５―２２－５６７０**

1. **視覚障がい者ガイドヘルパーの日をご存じですか？**

**１２月３日は視覚障がい者ガイドヘルパーの日です。この記念日は昨年制定され、視覚障がい者の移動を支援する同行援護制度を広く社会に周知させるとともに、その担い手であるガイドヘルパーの必要性を知ってもらい、新たなガイドヘルパーの養成につなげていくことのほか、ガイドヘルパーへの感謝の気持ちをあらわすことが目的です。視覚障がい者の社会参加が促進され、共生社会を実現するという願いが込められています。**

**日付は同行援護制度を創設した改正障害者自立支援法が成立した日の2010年（平成22年）12月3日からきています。記念日は2023年（令和5年）12月3日に一般社団法人・日本記念日協会により認定・登録されました。ガイドヘルパーさん、いつもありがとうございます。**

1. **白杖や車いすの利用者をＡＩで見守り**

**大阪メトロで新しい取り組みが始まりました。改札口で白杖や車いすの利用者を画像認識システムを備えた防犯カメラで検知し、駅長室のモニターに通知音と共に表示させるというＡＩ見守りシステムです。改札口付近に駅員がいない場合でも早めに気づき、必要なサポートを提供できるようにすることが目的とのことです。大阪メトロはＡＩ開発会社のＰＫＳＨＡとシステムを共同開発し、実証実験を重ねた結果、９０％以上という高い検知率を確認できたことで導入を決めたとのことです。２０２４年度末までに大阪メトロの５０駅以上に導入する予定だそうです。全国的に広まって駅をより安全に利用できるようにしてもらいたいですね。**

1. **健康保険証について**

**１２月２日以降は健康保険証の新規発行が終了し、健康保険証を利用登録したマイナンバーカード、いわゆるマイナ保険証を利用するシステムへと移行されます。ただし、今すぐお持ちの健康保険証が利用できなくなるわけではなく、有効期限までは利用することができます。一方で、経過措置の期間に転職や転居等で保険者の移動が生じた場合には、健康保険証はその時点で失効となりますのでご注意ください。さて、今後必ずマイナ保険証を作らなければ保険診療を受けられないのでしょうか？安心してください。そこは対策がきちんと講じられています。マイナンバーカードを作っていない方、マイナ保険証の登録をされていない方には資格確認書が発行されます。この資格確認書を医療機関で提示することで従来通り保険診療を受けることができます。マイナ保険証をお持ちの方にはＡ４サイズの視覚情報のお知らせが届きますので、大切に保管しておいてください。各自治体で有効期限や資格証明書のサイズ、書類の送付時期などが違う場合がありますので、疑問点はお住まいの自治体にお問い合わせください。**

1. **１２月、１月、２月の行事予定**

**１２月８日　視覚障害者マラソン宮崎大会**

**県総合運動公園～宮崎市内**

**１５日　桜島杯　視覚障害者卓球大会　鹿児島市**

**２月１６～１７日　九州盲人福祉大会、九盲連第２回理事会**

**宮崎市**

* **例年１月に実施しております「点字・オセロ競技大会」につきましては、２月に九州盲人福祉大会（宮崎大会）を控えておりますことから、今年度は休止とさせていただきます。ご了承をお願いいたします。**

**次号の発行は２月３日の予定です。**